

時間軸	ダウ	記入日時	分析コメント
月足	下げ	12/09/14 12:00	7月24日の安値1.20411を底にして、8月、9月と大幅に反発(1,000pips近く)したことから、2010年6月7日の安値1.18760の更新の可能性はかなり後退した。今年も残すところ3ヶ月半であるが、さらに戻しを試す展開になりそう。9月の月足は、短期サインに沿って上昇しており、少し頭を出したところ。今後は短期サインをサポートに上昇を続ける可能性が高いが、この場合、年末までに1.35~1.39まで示現する可能性もあり得る。
週足	下げ	12/09/14 12:00	2011年5月の1.49393の高値以降、ボダー・アラートは下げダウが継続している。短期・中期・長期サインの関係もショート方向へのパーフェクト・オーダーを形成している。しかし、実は5週間前の安値1.20411から上げダウ(個別の週足レベル)を継続しており、1.27129のアラートラインのレジスタンスをクリアに大きく上げたので、短期セットがレジスタンスとして集中する1.31後半まではすんなり上昇してくるだろう。
日足	上げ	12/09/14 12:00	過去1年のスパンでは下げダウ継続中であつたが、ボダーラインが上げ階段を形成し始めたので上げダウ判定に変更した。短期サイン、中期サインは急激に上昇中で、長期サインに迫りつつあり、9月末までにパーフェクトオーダーを形成する可能性が高い。 ボリンジャーバンドは、トレンドゾーン内にあり、イグジットゾーンに沿って典型的なバンドウォークを継続中で、さらなる上昇を示唆している。昨日、バーナンキFRB議長からQE3が発表された直後の高値は1.30002であるが、これは中期ベルトの下限と、怖いほどびったり一致している。中期ベルトを上抜くのは時間の問題であり、順調にいけば、今月中に長期サインの1.35台まで達する可能性がある。 日足のRSIが80を超えることは、年間に数えるほどしかなく、かなり強い上昇トレンドの中にある。
4時間足	上げ	12/09/14 12:00	ボダー・アラート、短期・中期・長期サインの関係は、ロング方向へのパーフェクト・オーダーを形成している。上昇方向には何もレジスタンスが存在しない状態になっている。ボリンジャーバンドの状況は日足と同様である。 RSIもパーフェクトオーダーを形成し、ダイバージェンスも解消されつつあるので、さらなる上昇が見込まれる。
1時間足	上げ	12/09/14 12:00	4時間足と全く同じ状況であり、特筆すべきことはないが、RSIがダイバージェンス気味なのが少しだけ気になるところ。
15分足	上げ	12/09/14 12:00	基本は4時間足以下の傾向と変わらない。東京タイムではレンジでの推移を想定していたが、徐々に上値を伸ばす展開である。 ボリンジャーバンドは、トレンドゾーンの中にあり、レンジラインの下限ギリギリでサポートされている。ロンドンタイムに入ると、より大きな上昇トレンドを発生させる可能性がある。
5分足	上げ	12/09/14 12:00	朝の時間帯に、短期サインが中期サインをデッドクロスしそうな気配があつたが、再度強くゴールデンクロスした。 ボリンジャーバンドはトレンドゾーンの中にあり、上値を追う展開。
総評 仕掛けのチャンス		12/09/14 12:00	短期的には1.31台後半、中長期的には1.39あたりまでの上昇が想定される。1時間足以下では、RSIのダイバージェンスが確認できるため、東京タイムで一気にブレイクアウトする可能性は低いが、15時以降、ロンドン勢が参入してくる時点で、東京タイムの高値(現在は1.30154)を力強くブレイクするタイミングを待ちたい。